

- Arts for Humankind -
Otsuma Nakano Junior & Senior High School

大妻中野中学校・高等学校の帰国生・グローバル教育

1. SGH・スーパーグローバル・ハイスクール & ユネスコ・スクール

- ・ 帰国生が活躍するグローバルな課題を探究するプロジェクト型学習
- ・ 芸術活動（アート）を通じた感性・非認知スキルの修得
- ・ SDGs を積極的に学習活動に取り入れたカリキュラム
- ・ Active Arts and Languages – 感性と論理 の両面からのアプローチ



2. 17 年間の帰国生教育の取り組み実績

- ・ 全校生徒の 10%が帰国生（約 150 名の帰国生が在籍）帰国生の在留国は 35 개국
- ・ 英語圏現地校・インターナショナル・スクール出身約 70% 日本人学校出身 約 30%
- ・ 中学・高校での海外帰国途中編入にも柔軟に対応。これまで 50 名以上の海外からの編入生。
- ・ 国語（日本語、漢字）、社会（日本地理、歴史）などへの不安に対応する個別サポート体制

3. グローバル化に対応した外国語教育推進研究校 – 文部科学省指定

- ・ 英語は 4 技能・5 領域（Reading, Listening, Writing と Speaking 「発表する力」＋「議論する力」）を意識
- ・ 学習目標へ到達するための効果的なアプローチを設計する「バックワード」デザインのカリキュラムを研究
- ・ 外国語発表会・TED Style English Presentation Contest を学校行事として実施
- ・ フランス語教育で、名古屋外国語大学、ICU、慶応義塾大学などの大学との連携

4. Global Leaders Course : 論理的に発信する英語・複合的な視点を持つためのフランス語

- ・ 中 1~高 1 の 4 年間：週 6 時間の英語クラス + 多言語習得のためのフランス語クラス（中 1~高 3 まで継続）
- ・ 英語授業は、 α / β クラスへ 2 分割 習熟度少人数制。 より一層の英語力伸長を図る。
週 4 時間 ネイティブ教員担当の cross curriculum / 週 2 時間 日本人教員担当の logical writing
- ・ 高 2、高 3 は、最大週 12 時間の英語授業 English for Academic Purpose（アカデミック英語）実施。
- ・ TOFEL iBT, IELTS, TEAP と Application Essay への対応。 国内難関大学、海外大学進学の方に対応。

5. Extra-Curricular Programs 様々な課外モジュール・プログラム への積極参加

- ・ Model UN（模擬国連）活動： 英語でのリサーチ、プレゼン、ネゴシエーション、模擬国連大会出場
- ・ 校外コンテストへの積極参加： 各種の essay コンテスト, speech, presentation コンテストなどへ積極的参加
- ・ Special class for TOEFL / IELTS Test takers : TOEFL iBT, IELTS などの検定に向けた指導
- ・ NFLj (国際ディベート大会)活動： National Forensic League Japan でのディベート
- ・ HLAB・国内外の大学生、社会人と協働し進路を考える国際プログラム、Harvard, Stanford などの学生が創設
- ・ 「トビタテ！留学 JAPAN」（官民協働留学支援プロジェクト）への採用

10 名の外国人教員（アメリカ人、イギリス人、ニュージーランド人、フランス人教諭）と帰国生卒業生チューターが中心になり、指導、サポート

6. 世界 12 か国・地域の学校、大学、教育機関との連携による International Programs

英語圏での留学プログラム提携

America : 8 校、小、中高、大学
UK : 3 校、グラマー・スクール
Australia : 1 校、教育姉妹校

Canada : 4 校、中等学校、カレッジ
Ireland : 1 校、グラマー・スクール
New Zealand : 4 校、教育提携校

非英語圏での交流、留学、プロジェクト提携

France : 1 校 + 日仏高校ネットワーク 25 校
Sweden : 初等中等教育特別学校
Thailand : 3 校、フィールドワーク

New Caledonia : 日仏高校ネットワーク 5 校
Burkina Faso : 大使館との連携
Vietnam : 企業との提携研修



7. 「帰国小学生英語講座」のご案内 — 服部孝彦教授のアドバイスがあります



本校では帰国生小学生（女子）のために無料で、英語保持教室を開講しています。担当は本校のネイティブ専任教員。今年度で 11 年目を迎える本校の帰国生教育取組の一つ。毎週土曜日 10:45 — 12:35 の実施です。

Reading & Writing, 英語での Presentation などのアカデミックな内容も取り入れて、将来の英語力の伸長に必要な学習を行います。帰国後、英語保持のために何か取り組みを探していらっしゃる方がおりましたら、ぜひ連絡を下さい。詳細は、toiawase@otsumanakano.ac.jp までお問い合わせ下さい。

8. 編入試験の概要 — 急な帰国転勤にも対応、編入試験日なども柔軟に

- ・ 編入は高校 2 年次の年度末まで OK. — 受験は原則年 3 回（3 月、7 月、12 月）受験日の相談対応
- ・ 出願書類は、① 編入試験申込書、② 在籍校成績証明書、③ 保護者在留証明書
- ・ 本校在籍中に再び海外へ、そして帰国への場合も原則、受け入れます
- ・ 学科試験は国語、数学、英語 3 教科、それぞれ 30 分で編入希望学年と学習履歴に応じた基本的な内容。
 - 中学は英検 2 級以上、高校は英検準 1 級以上取得者は、英語試験を免除の上、編入を優遇します。英検以外の英語 4 技能検定試験（TOEFL, TOEIC, IELTS など）も考慮しますので詳細はお問い合わせ下さい。
- ・ 面接は保護者同伴。自己アピール力を重視します。英語圏現地校、インター生は英語でのインタビュー実施。

9. 2012 年度から 2018 年度当初まで本校に帰国編入（中 1～高 2 での編入）した生徒の出身校

USA / New York – Northside Blodgett Middle school	USA / New York – Eastchester Middle School
USA / New York – Rye Neck Middles School	USA / New York – Scarsdale Middle School
USA / New Jersey – Montgomery Upper Middle School	USA / MA – Lexington – Clarke Middle School
USA / Boston – William Lincoln School	USA / Connecticut – Culter Middle School
USA / Detroit – Novi High School	USA / Indiana – Lawrence Central High School
USA / Virginia – Longfellow Middle School	USA / LA Baton Rouge – Episcopal
USA / Atlanta – Fulton Academy of Science and Tech	USA / WA – Vancouver – Shahala Middle School
USA / CA Torrance – Torrance High School	USA / CA Irvine – University High School
Canada / Vancouver – David Lloyd George E.S.	Canada / Burnaby – Burnaby Mountain Secondary
UK / London – International School of London	UK / Manchester – Cheadle Hulme School
German / Munich – International School	German / Stuttgart – International School of Stuttgart
German / Berlin – Berlin International School	France / Paris – Institut Culturel Franco-Japonais
Luxembourg / International School of Luxembourg	Netherland / Amsterdam – Int'l School of Amsterdam
Belgium / Brussel – The British School of Brussel	Brazil / Sao Paulo – St. Francis College
Brazil / San Paulo – St. Nicholas School	Australia / Brisbane – Iron Riverside School
Australia / Wollongong – Wollongong Public School	Australia / Melbourne – Fribank Grammar School
Kenya / Nairobi – International School of Kenya	Singapore / Singapore Changi チャンギ校 3 名
Singapore – 早稲田シンガポール渋谷高校	India / Chennai – American International
Indonesia / Jakarta – Multicultural Inter School	Indonesia / Jakarta – Jakarta International School
Indonesia / Jakarta – Australian International School	Indonesia / Jakarta – ジャカルタ日本人学校 3 名
Thailand / Bangkok – The American School of Bangkok	Thailand / Bangkok – International School of Bangkok
Vietnam / Hanoi – ハノイ日本人学校	China / Beijing – Canadian Int'l School of Beijing 2 名
China / Beijing – 清華大学附属国際高校	China / Shanghai – 上海復旦大学附属国際高校
China / Hong Kong – 香港日本人学校中学位	China / Shanghai – Nord International

10. 帰国生卒業生からのメッセージ — アメリカ現地校 から本校へ。現在はイギリスで教員 —

英語は現地の小学生レベルだった私は、大妻中野で、自分で英語を学んでいく「基盤」を作って貰ったんだと今更ながらに思います。単なる語彙力ではない、その基盤があるからこそ、大学でも、英語に関して積極的に関わり、運良くイギリスの日本人学校に勤められたと思います。イギリスでの仕事の間に、英語ができるようになり、またヨーロッパの国々を見たりなど、とても良い経験をしています。しかし、今、振り返ると自分は、とんでもない生徒でしたね！ 今では生徒に「ちゃんと先生の話聞きましょ」なんて偉そうに言ってますが、私が今中学時代の自分を見たら「とんでもない生徒が来た！ やばいぞ！」と思うでしょう。帰国生の皆さん、どうぞ、自分への自信を失わず、かつ英語へ自信過剰にならず、しっかりとコツコツと学習を続けてください。それが、帰国生としての経験を将来へ活かすことに繋がります。

11. 本校の提携先の海外の主な大学、中等学校の学長、校長先生方からのメッセージ



アメリカ・コネティカット州 University of Saint Joseph President 学長 Dr. Rhona Free

It is an honor for me to write to you on behalf of the faculty, staff and students of the University of Saint Joseph. Congratulations on the designation of Otsuma Nakano School as a model school for the Super Global Education Program. Multicultural understanding is so critical for young adults, and your students will have a great advantage having been exposed to a global curriculum with opportunities for international study.



ニュージーランド・ニュープリマス New Plymouth Girls High School Principal 校長 Ms. Jenny Ellis

The similarity between our schools that are both traditional and innovative is very interesting. I wish you well in the coming year as you move forward with your exciting programme as an educational model school for "Super Global Education." Congratulations on your selection. Thank you again for enabling our school community to host your staff and students.



オーストラリア・ケアンズ St. Andrew's Catholic College Principal 校長 Mr. Lee MacMaster

As you know, I am very keen to see the program between Otsuma Nakano High School and St. Andrew's Catholic College continue to grow over the coming years. It is important for both Schools to continue to learn from each other and allow our students to experience the cultures of each other's country. It was a joy to be with your school and I look forward to further opportunities for the two schools to develop our strong relationship.



西アフリカ・ブルキナファソ Embassy of Burkina Faso 大使館アタッシェ Mme. Angelina Nana

ブルキナ・ファソと日本は経済支援や文化、スポーツの支援など様々なつながりがあります。私たちのことをもっと日本の皆さんに知ってもらって、交流を深め、共に発展していくためには大妻中野の学生のような若い人たちの力が必要です。"Travaillez ! Travaillez ! Travaillez !", C'est le refrain des courageux, car le monde appartient aux travailleurs. Le travail libère la personne humaine et vous étant encore dans la fleur de l'âge, vous avez tout pour réussir dans la vie.

大妻中野のグローバル教育サポーターとして、iCLA の Mike Lacktorin 教授を紹介します



Prof Mike Lacktorin, MBA PhD (Economics), Founding Dean, International College of Liberal Arts (iCLA) at Yamanashi Gakuin University, (former vice president of Citibank Japan and dean at Akita International University)

For thousands of years, millions of people in Western civilizations have been making self-promises to improve in some way. Often, this is done at the beginning of the new year. In this

case, it is called a "new year's resolution." But, such self-promises can be made anytime. Life is about creating and improving ourselves. High school, and especially the university as the final transition from childhood to adulthood, can provide precious opportunities for students to make self-promises to develop behavior, habits, routines, and practices to create their future self in its three dimensions: intellect, body, and spirit.

2017年度_高校卒業・帰国生(18名)の主な大学合格実績											
大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数
東京大学	理科Ⅱ類	1	立教大学	法学部	2	学習院大学	文学部	1	津田塾大学	総合政策学部	1
慶應義塾大学	理工学部	1	立教大学	文学部	2	成蹊大学	法学部	1	津田塾大学	学芸学部	1
帝京大学	医学部	1	立教大学	理学部	1	成蹊大学	理工学部	3	東京女子大学	現代教養学部	1
早稲田大学	国際教養学部	2	青山学院大学	文学部	2	昭和大学	歯学部	1	日本女子大学	文学部	3
早稲田大学	先進理工学部	1	青山学院大学	理工学部	2	東洋大学	社会学部	2	日本女子大学	人間社会学部	1
東京理科大学	理学部	2	法政大学	法学部	1	東洋大学	経営学部	1	聖心女子大学	文学部	1
上智大学	文学部	1	法政大学	社会学部	2	成城大学	社会イノベーション	1	学習院女子大学	国際文化学部	3
上智大学	総合グローバル学部	1	法政大学	文学部	3	明治学院大学	経済学部	1	清見女子大学	文学部	1
明治大学	国際日本学部	2	中央大学	文学部	2	東京工科大学	メディア学部	1	昭和女子大学	国際学部	2

2016年度_高校卒業・帰国生(26名)の主な大学合格実績											
大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数
The University of Minnesota		1	明治大学	文学部	1	成城大学	文芸学部	1	聖心女子大学	文学部	1
St. Petersburg College Florida		1	立教大学	現代心理学部	3	獨協大学	外国語学部	1	清泉女子大学	文学部	1
茨城大学	農学部	1	立教大学	異文化コミュニケーション学部	1	日本大学	法学部	1	学習院女子大学	国際文化学部	1
早稲田大学	国際教養学部	2	青山学院大学	法学部	1	日本大学	生物資源学部	1	フェリス学院大学	国際交流学部	2
上智大学	国際教養学部	2	青山学院大学	文学部	1	芝浦工業大学	デザイン工学部	1	フェリス学院大学	文学部	1
上智大学	外国語学部	2	法政大学	法学部	1	東京農業大学	農学部	2	白百合女子大学	文学部	2
上智大学	文学部	2	法政大学	社会学部	1	聖路加国際大学	看護学部	1	共立女子大学	国際学部	1
上智大学	総合グローバル学部	1	学習院大学	国際社会学部	1	日本女子大学	文学部	1	共立女子大学	文学部	1
上智大学	理工学部	1	成蹊大学	文学部	2	日本女子大学	人間社会学部	1	洗足学園音楽大学	音楽学部	1

2015年度_高校卒業・帰国生(15名)の主な大学合格実績											
大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数
東京外国語大学	言語文化・フランス	1	東京理科大学	薬学部	2	学習院大学	国際社会学部	1	東京女子大学	現代教養学部	2
慶應義塾大学	文学部	1	立教大学	法学部	1	成城大学	社会イノベーション	1	学習院女子大学	国際文化学部	2
早稲田大学	国際教養学部	2	立教大学	社会学部	1	東洋大学	国際地域学部	1	東洋英和女学院大学	国際社会学部	3
早稲田大学	文化構想学部	1	立教大学	観光学部	1	東洋大学	経済学部	1	恵泉女子学院大学	人間社会学部	1
IGU国際基督教大学	教養学部	1	立教大学	文学部	1	駒澤大学	グローバルMS	1	フェリス学院大学	国際交流学部	1
上智大学	外国語学部	2	青山学院大学	経済学部	1	桜美林大学	芸術文化学部	1	聖心女子大学	文学部	1
上智大学	総合グローバル学部	1	青山学院大学	文学部	1	帝京大学	経済学部	1	大妻女子大学	社会情報学部	1
上智大学	総合人間学部	1	青山学院大学	地球社会共生学部	1	淑徳大学	経営学部	2	大妻女子大学	比較文化学部	1

2014年度_高校卒業・帰国生(24名)の主な大学合格実績											
大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数
首都大東京	都市教養学部	1	明治大学	国際日本学部	3	獨協大学	国際教養学部	1	フェリス学院大学	国際交流学部	1
埼玉大	教育学部	1	明治大学	情報コミュ学部	2	津田塾大学	学芸学部	1	学習院女子大学	国際文化学部	1
慶應義塾大学	総合政策学部	1	立教大学	理学部	2	東京女子大学	現代教養学部	2	共立女子大学	看護学部	1
国際基督教大学	教養学部	1	青山学院大学	国際政経学部	2	日本女子大学	人間社会学部	1	昭和女子大学	人間文化学部	2
上智大学	国際教養学部	1	青山学院大学	文学部	3	日本女子大学	文学部	1	聖心女子大学	文学部	1
上智大学	外国語学部	1	中央大学	総合政策学部	1	東京女子医科大学	看護学部	1	白梅学園大学	子ども教育学部	1
上智大学	文学部	1	中央大学	理工学部	3	杏林大学	保健学部	1	武蔵野大学	経済学部	1
上智大学	法学部	1	法政大学	経済学部	1	日本大学	理工学部	2	武蔵野美術大学	造形学部	1

2013年度_高校卒業・帰国生(24名)の主な大学合格実績											
大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数
東京外国語大学	言語文化学部	5	明治大学	国際日本学部	1	中央大学	文学部	1	日本女子大学	人間社会学部	3
慶應義塾大学	総合政策学部	1	立教大学	観光学部	4	法政大学	国際文化学部	3	日本女子大学	文学部	1
早稲田大学	国際教養学部	1	立教大学	文学部	1	法政大学	社会学部	3	東京薬科大学	生命科学学部	2
早稲田大学	文化構想学部	1	青山学院大学	国際政経学部	3	法政大学	文学部	2	埼玉医科大学	保健医療学部	1
早稲田大学	教育学部	1	青山学院大学	総合文化学部	2	法政大学	経営学部	1	芝浦工業大学	システム理工学部	1
上智大学	外国語学部	2	青山学院大学	文学部	2	法政大学	人間環境学部	1	東京農業大学	国際食糧学部	5
上智大学	文学部	1	青山学院大学	法学部	1	東京女子大学	現代教養学部	6	玉川大学	農学部	2
明治大学	農学部	1	中央大学	総合政策学部	1	津田塾大学	学芸学部	3			

2012年度_高校卒業・帰国生(20名)の主な大学合格実績											
大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数
東京外国語大学	言語文化学部	1	上智大学	外国語学部	1	明治大学	経営学部	2	学習院大学	文学部	2
慶應義塾大学	商学部	1	上智大学	経済学部	1	明治大学	商学部	2	中央大学	文学部	1
早稲田大学	国際教養学部	1	上智大学	文学部	1	明治大学	政治経済学部	1	立命館大学	政策科学学部	1
早稲田大学	社会科学部	1	立教大学	コミュニケーション福祉学部	1	青山学院大学	経営学部	2	日本獣医生命科学大学	獣医学部	2
早稲田大学	商学部	1	立教大学	異文化コミュニケーション学部	1	青山学院大学	国際政経学部	1	津田塾大学	学芸学部	1
早稲田大学	政治経済学部	1	立教大学	経営学部	1	青山学院大学	総合文化学部	2	東京女子大学	現代教養学部	5
早稲田大学	文学部	1	立教大学	経済学部	2	青山学院大学	文学部	5	日本女子大学	人間社会学部	1
早稲田大学	文化構想学部	1	立教大学	法学部	1	青山学院大学	法学部	1	日本女子大学	文学部	2

2011年度_高校卒業・帰国生(19名)の主な大学合格実績 (帰国第5期生)											
大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数	大学名	学部名	人数
早稲田大学	法学部	1	上智大学	法学部	1	青山学院大学	法学部	1	獨協大学	国際教養学部	1
早稲田大学	文化構想学部	1	明治大学	国際日本学部	2	青山学院大学	文学部	3	成城大学	文芸学部	1
早稲田大学	国際教養学部	1	明治大学	法学部	1	法政大学	GIS(グローバル教養学部)	2	明治学院大学	国際文化学部	1
慶應義塾大学	総合政策学部	1	明治大学	政経学部	2	成蹊大学	文学部	1	東洋大学	社会学部	1
上智大学	外国語学部	1	明治大学	商学部	1	立命館大学	国際学部	1	大妻女子大学	家政学部	1